

京の子どもダイヤモンドプロジェクト「京都きつず」第1期生
認定証授与式の実施について

平成24年4月10日

保健体育課

京の子どもダイヤモンドプロジェクト「京都きつず」第1期生(小学4年生)に対し、認定証授与式を下記のとおり行いますので、報告します。

記

- 1 日時 平成24年4月14日(土) 午前10時から
- 2 場所 京都府公館レセプションホール
- 3 対象者 「京都きつず」第1期生 9名(男子5名、女子4名)
種目: バドミントン4名、フェンシング4名、共通1名
- 4 次第
 - (1) 認定証授与 京都府競技力向上対策本部本部長 京都府知事 山田啓二
 - (2) あいさつ 京都府競技力向上対策本部本部長 京都府知事 山田啓二
 - (3) 祝 辞 日本オリンピック委員会理事 福井 烈
 - (4) 応援メッセージ
小椋久美子(北京五輪バドミントン競技 女子ダブルス第5位)
太田 雄貴(北京五輪フェンシング競技 男子フルーレ銀メダル)
 - (5) 決意表明 「京都きつず」第1期生 9名
- 5 その他

京の子どもダイヤモンドプロジェクト事業は、優れた資質のあるジュニア選手の発掘・育成を行い、将来わが国を代表するアスリートとして国際大会でメダル獲得を目指すとともに、その経験を生かし確固たる考えと行動力を持ち、豊かで明るい社会の発展に貢献できる若人の人材育成を目指し取り組むものです。

小学4年生から中学3年生までの6年間、日本オリンピック委員会(JOC)や国立スポーツ科学センター(JISS)、各競技団体や大学等の協力をいただき、日本代表選手・オリンピックメダリストを目指します。

「京の子どもダイヤモンドプロジェクト」とは？

優れた資質のあるジュニア選手の発掘・育成を行い、将来わが国を代表するアスリートとして国際大会でのメダル獲得を目指すとともに、その経験を生かし確固たる考えと行動力を持ち、豊かで明るい社会の発展に貢献できる若人の人材育成を目指して取り組むものです。

小学3年生を対象に、タレントを発掘し、小学4年生から中学3年生にかけて6年間の育成プログラムを実施していきます。事業開始当初は、フェンシングとバドミントンの2種目に特化して行いますが、将来的には種目を拡大していく予定です。

発掘・育成プログラムについては、日本オリンピック委員会（JOC）や国立スポーツ科学センター（JISS）、また、各競技団体や大学等の協力をいただき、実施するとともに日本代表選手を育成し、オリンピックメダリストの輩出を目指します。

《応募・オーディションから育成の流れ》

応募

申込用紙に必要事項を記入し、郵送またはFAXでお申し込み下さい。

平成23年10月14日(金)必着

オーディション

基礎的運動能力、基礎的身体動作、専門適性テストの結果をもとに総合的に判定し、オーディション合格者を決定。

※体力測定結果及びオーディションの合否について、参加者全員に書面で通知

一期生

京都きつず決定

面接（本人・保護者）、健康チェック

育成プログラム

小学4年生から中学3年生まで6年間

- ・週2回、2時間程度の専門プログラム
- ・年間数回の共通プログラム

日本オリンピック委員会（JOC）・国立スポーツ科学センター（JISS）

専門プログラム

- ・日本フェンシング協会
- ・日本バドミントン協会

(NF)

- ・京都フェンシング協会
- ・京都府バドミントン協会

(PF)

共通プログラム

- ・同志社大学・立命館大学 他

**ユース・ジュニア年代
トップアスリート**

ユースオリンピックやジュニア世界選手権大会等、年代別大会の日本代表を目指します。

トップアスリート

オリンピックや世界選手権大会等、国際舞台で活躍できるアスリートとして、日本代表やオリンピックメダリストを目指します。